



## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月8日  
上場取引所 東

上場会社名 ダイترون株式会社  
 コード番号 7609 URL <https://www.daitron.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前 績行  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 毛利 肇 TEL (06) 6399-5041  
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日  
 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	15,919	6.7	866	55.7	863	51.7	556	60.3
2019年12月期第1四半期	14,917	△4.4	556	△43.6	569	△45.8	347	△52.4

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 262百万円 (△44.1%) 2019年12月期第1四半期 470百万円 (△25.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	50.21	-
2019年12月期第1四半期	31.33	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	44,920	18,640	41.5	1,680.58
2019年12月期	45,757	18,765	41.0	1,691.87

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 18,637百万円 2019年12月期 18,762百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	-	25.00	-	35.00	60.00
2020年12月期	-	-	-	-	-
2020年12月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通期	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	11,155,979株	2019年12月期	11,155,979株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	66,283株	2019年12月期	66,183株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	11,089,795株	2019年12月期1Q	11,087,253株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

2020年12月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が当社グループの業績に影響を与えることが見込まれるものの、現時点でその影響額を算定することが困難であるため、2020年2月6日に公表いたしました連結業績予想及び配当予想を一旦取り下げ、未定といたしました。業績予想の算定が可能となった時点で改めて公表いたします。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料に関しては、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税以降続いている個人消費の低迷や新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、減速傾向で推移しました。

世界経済につきましても、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、減速傾向で推移しました。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界につきましては、国内外で自動車の電装化や生産現場の自動化に伴う産業用ロボットの導入等、様々な場面で電子機器・部品や関連する生産設備の需要は底堅く推移しましたが、前述の新型コロナウイルス等の影響により生産動向において不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当社グループは、「第9次中期経営計画(2017年～2020年)」の基本方針に基づき、オリジナル製品の拡販や成長性を重視した新市場の開拓、海外事業の拡大に取り組みました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は15,919百万円(前年同期比6.7%増)、営業利益は866百万円(前年同期比55.7%増)、経常利益は863百万円(前年同期比51.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は556百万円(前年同期比60.3%増)となりました。

セグメントごとの概況は以下のとおりであります。

#### 国内販売事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、半導体やロボット産業の生産設備向けに「電子部品&アセンブリ商品」のコネクタやハーネスの販売が、車載用関連設備等に「画像関連機器・部品」のレンズや照明の販売が、それぞれ増加しました。また、製造装置では、パワーデバイス関連の生産プロセス向け製造装置の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は11,243百万円(前年同期比10.0%増)となり、セグメント利益(営業利益)は397百万円(前年同期比45.5%増)となりました。

#### 国内製造事業

当セグメントにつきましては、製造装置を手掛ける装置事業部門は、ハードディスクの生産プロセス向け製造装置の販売が増加しました。また、電子機器及び部品を手掛ける部品事業部門は、耐水圧コネクタ等の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、セグメント間の内部売上高を含めた当セグメントの総売上高は2,351百万円(前年同期比16.0%増)となりました。また、外部顧客への売上高は1,122百万円(前年同期比43.1%増)となり、セグメント利益(営業利益)は308百万円(前年同期比230.9%増)となりました。

#### 海外事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、北米市場にて「電子部品&アセンブリ商品」の販売が、韓国市場で「画像関連機器・部品」の販売が、それぞれ減少しました。また、製造装置では、アジア市場にて「電子部品製造装置」の販売が減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は3,554百万円(前年同期比9.2%減)となり、セグメント利益(営業利益)は173百万円(前年同期比16.8%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は38,253百万円となり、前連結会計年度末に比べ637百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が900百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が911百万円、電子記録債権が918百万円減少したことによるものであります。固定資産は6,667百万円となり、前連結会計年度末に比べ200百万円の減少となりました。これは主に投資その他の資産が157百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は44,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ837百万円の減少となりました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は23,221百万円となり、前連結会計年度末に比べ726百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1,531百万円増加したものの、電子記録債務が1,179百万円、前受金が1,134百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,058百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円の増加となりました。

この結果、負債合計は26,279百万円となり、前連結会計年度末に比べ712百万円の減少となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は18,640百万円となり、前連結会計年度末に比べ125百万円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により556百万円増加したものの、剰余金の配当により388百万円、その他有価証券評価差額金が272百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.5%となり、前連結会計年度末との比較で0.5ポイントの上昇となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が当社グループの業績に影響を与えることが見込まれるものの、現時点でその影響額を算定することが困難であるため、2020年2月6日に公表いたしました連結業績予想及び配当予想を一旦取り下げ、未定といたしました。

詳細に関しましては、本日(2020年5月8日)発表の「2020年12月期 連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,170,660	11,070,783
受取手形及び売掛金	14,036,946	13,125,337
電子記録債権	6,212,125	5,293,773
商品及び製品	3,094,855	3,259,452
仕掛品	1,835,944	1,933,322
原材料	352,149	303,592
その他	3,190,124	3,276,738
貸倒引当金	△2,349	△9,887
流動資産合計	38,890,457	38,253,113
固定資産		
有形固定資産	4,488,074	4,437,979
無形固定資産	125,804	132,943
投資その他の資産		
その他	2,260,161	2,104,876
貸倒引当金	△6,577	△8,793
投資その他の資産合計	2,253,583	2,096,083
固定資産合計	6,867,462	6,667,006
資産合計	45,757,920	44,920,120

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,192,354	7,724,264
電子記録債務	9,875,559	8,695,686
短期借入金	357,131	454,292
1年内返済予定の長期借入金	139,996	136,683
未払法人税等	569,346	452,493
賞与引当金	106,044	482,742
その他の引当金	35,041	40,985
前受金	5,731,032	4,596,521
その他	941,486	637,479
流動負債合計	23,947,992	23,221,148
固定負債		
長期借入金	31,686	—
退職給付に係る負債	2,946,704	2,993,869
資産除去債務	48,460	48,655
その他	17,164	15,922
固定負債合計	3,044,015	3,058,447
負債合計	26,992,007	26,279,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,557,309	2,557,309
利益剰余金	13,778,187	13,946,876
自己株式	△50,303	△50,303
株主資本合計	18,485,902	18,654,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	648,886	376,001
繰延ヘッジ損益	△617	5,671
為替換算調整勘定	△100,901	△133,155
退職給付に係る調整累計額	△270,723	△265,951
その他の包括利益累計額合計	276,643	△17,434
非支配株主持分	3,366	3,366
純資産合計	18,765,912	18,640,523
負債純資産合計	45,757,920	44,920,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	14,917,605	15,919,988
売上原価	12,024,855	12,773,412
売上総利益	2,892,749	3,146,576
販売費及び一般管理費	2,336,255	2,280,230
営業利益	556,494	866,345
営業外収益		
受取利息	1,025	1,060
受取配当金	2,154	2,011
保険配当金	11,351	10,706
補助金収入	6,343	4,883
雑収入	8,500	4,711
営業外収益合計	29,375	23,373
営業外費用		
支払利息	4,158	2,935
手形売却損	373	277
売上割引	5,345	3,134
為替差損	4,414	16,331
雑損失	2,305	3,326
営業外費用合計	16,598	26,005
経常利益	569,271	863,713
特別損失		
固定資産除売却損	1,295	0
特別損失合計	1,295	0
税金等調整前四半期純利益	567,975	863,712
法人税、住民税及び事業税	338,030	425,466
法人税等調整額	△117,373	△118,585
法人税等合計	220,656	306,881
四半期純利益	347,318	556,831
親会社株主に帰属する四半期純利益	347,318	556,831



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	347,318	556,831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	107,594	△272,885
繰延ヘッジ損益	2,057	6,288
為替換算調整勘定	5,912	△32,254
退職給付に係る調整額	7,308	4,772
その他の包括利益合計	122,873	△294,077
四半期包括利益	470,191	262,753
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	470,191	262,753
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,217,511	784,337	3,915,756	14,917,605	—	14,917,605
セグメント間の内部 売上高又は振替高	474,257	1,243,997	74,973	1,793,227	△1,793,227	—
計	10,691,768	2,028,334	3,990,730	16,710,832	△1,793,227	14,917,605
セグメント利益	272,901	93,287	208,686	574,875	△18,380	556,494

(注) 1. セグメント利益の調整額△18,380千円には、セグメント間取引消去△4,246千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△14,134千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,243,587	1,122,181	3,554,218	15,919,988	—	15,919,988
セグメント間の内部 売上高又は振替高	473,657	1,229,705	41,450	1,744,812	△1,744,812	—
計	11,717,244	2,351,886	3,595,669	17,664,801	△1,744,812	15,919,988
セグメント利益	397,005	308,714	173,533	879,253	△12,907	866,345

(注) 1. セグメント利益の調整額△12,907千円には、セグメント間取引消去2,492千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△15,400千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。